

オイカワ

背側は淡褐色、体の横側～腹側は銀白色です。5月～8月頃になると、オスは婚姻色（こんいんしょく）として、体の横側に鮮やかな赤色や青緑色を帯び、また、頭部や尻ビレなどに追星（おいぼし）が現れます。産卵場所は、岸よりの流れが緩やかな平瀬です。

河川の中流域～下流域、池などに生息し、雑食性で藻類から水生昆虫、底生動物などを食べます。

近年、河川改修により瀬淵の構造ができにくくなり、平瀬が多くなったことで、オイカワの生息に適した場所が増え、個体数が増えています。

富士市での現状

平野部の中流域～下流域で確認し、その中でも富士早川ではとても多く確認できました。



オイカワを確認したメッシュ

